# 女性の活躍促進事業

## 【事業実施主体】

和歌山県

## 【連携団体】

わかやま女性の活躍促進連携会議
（ 平成26年10月6日設置 ）

【構成員】
- 和歌山県商工会議所連合会
- 和歌山県商工会連合会
- 和歌山県中小企業団体中央会
- 和歌山県経営者協会
- 一般社団法人和歌山経済同友会
- 和歌山労働局
- 和歌山県
  - 青少年・男女共同参画課
  - 男女共同参画センター
  - 労働政策課

## 【目的】

女性登用に向けた課題解消のため、地域経済団体、和歌山労働局と連携し、事業所における女性登用の気運の醸成を促進するとともに、女性の職域拡大・登用や女性が活躍できる環境づくり等をめざす事業所の取組を支援する。

## 【主な取組】

◎経営・管理者層の意識啓発
- ○トップセミナー
- ○企業訪問
- ○管理職・人事担当者セミナー
- ○女性の活躍促進報告会

◎女性のキャリアアップ支援
- ○女性管理職養成セミナー
- ○ロールモデルとなる女性経営者等とキャリアアップを目指す女性との交流会

# 事業実施概要

◎トップセミナー

経営層を対象に、女性の活躍促進に向けた意識啓発を行うことにより、女性の職域拡大・登用や女性が活躍する環境づくり等に積極的に取り組む事業者の増加を図った。
和歌山労働局から女性活躍促進に関する厚生労働省施策について説明を行った。

○ 日時・場所：10/17　御坊市
講演：女性社員の重要性とメリット
浅田実果氏（(株)ASキャリア取締役）
参加者：33名

○ 日時・場所：11/6　和歌山市
講演：女性の活躍とは何か
麓幸子氏（日経BPヒット総合研究所長）
参加者：93名

◎管理職・人事担当者セミナー

県労働政策課と連携し、第１部「労務管理の基本」に関する講演に続いて、第２部として下記講演を行い、女性活躍の企業メリットと女性が職場においてリーダーシップを発揮していくための環境整備のあり方について啓発を行った

○ 日時・場所・参加者：1/29　新宮市 32名、1/30　田辺市 39名、2/2　和歌山市 188名
講演：女性が能力を発揮できるマネジメント　　重里恭子氏（(株)インソース講師）

# 事業実施概要

◎女性管理職養成セミナー

女性管理職候補者、中堅の女性労働者、キャリアアップを目指す女性の能力向上を図るため、社外での研鑽の場を提供し、人的ネットワークの構築を図った。

○ 日時・場所：2/16　和歌山市

講師：浅田実果氏（(株)ASキャリア取締役）

参加者：26名

◎女性の活躍促進報告会

日産自動車の志賀代表取締役副会長による「グローバル競争に勝つ人づくりーダイバーシティは競争力の源泉」をテーマとする、企業における女性活躍のメリットや推進体制に関する同社の取組報告を通じて、更なる女性の活躍促進の気運醸成を図った。

和歌山労働局から、女性活躍促進に関する厚生労働省施策についての説明を行った。

○ 日時・場所：2/13　和歌山市

講演：グローバル競争に勝つ人づくり

～ダイバーシティが競争力の源泉

志賀俊之氏（日産自動車代表取締役副会長）

参加者：150名

# 事業実施概要

◎ロールモデルとなる女性経営者・管理職とキャリアアップを目指す女性との交流会
女性自身が働き方を振り返り、キャリア形成の見直しを図るため、働く女性に対し多様な働き方のロールモデルを提供し、女性の働く意欲の喚起を図った。

○ 日時・場所：3/3　田辺市
講演：ハッピーキャリアの法則
麓幸子氏（日経BPヒット総合研究所長）
参加者： 41名

○ 日時・場所：3/6　和歌山市
講演：あなたが輝く働き方
小室淑恵氏（(株)ワーク・ライフバランス
代表取締役社長）
参加者：90名

交流会講師：高安千穂氏
（(株)ワーク・ライフ・バランス講師）
参加者： 27名

# 事業効果

〇連携会議の構成団体が積極的に講演会等への参加を働きかけることにより、県内の幅広い企業に対する女性登用の気運醸成と女性の働く意欲の喚起が実施できた。
〇トップセミナーや女性の活躍促進報告会については、県内の主要企業で構成されている和歌山県経営者協会や商工会議所との連携により、社長、役員等経営層の多数の参加を得た。
トップセミナー参加企業に対し、女性管理職養成講座や女性のキャリアアップを応援するための交流会への女性社員の派遣を促すことにより、一連の事業を円滑に実施できた。
〇ロールモデルとなる女性経営者等とキャリアアップを目指す女性との交流会については、女性自身が働き方を振り返りキャリア形成の見直しを図るための講演会と交流会を組み合わせることにより、効果的に実施できた。

# 今後の課題

〇女性の活躍促進の取組を継続的、広域的に進めるため、連携会議構成員である経済団体の自主的な女性活躍促進事業の取組の促進を図る必要がある。
〇商工労働関係部局と連携した企業訪問を継続して実施し、取組状況の把握及び女性活躍促進の取組要請に努めるとともに、優れた取組事例については、ホームページやリーフレットにより広く紹介することなどを通じて普及啓発を進めていく必要がある。
〇県労働政策課と連携して、中小規模の事業所に対して女性社員が、結婚、出産を経て継続的に働き続け、キャリアアップを図ることができる環境整備を支援するとともに、働く女性がロールモデルと出会い、社外で研鑽を積む機会を提供することを通じて、そのキャリアアップ意欲の喚起を図る必要がある。
〇民間団体が行う女性の活躍促進の取組と連携することなどを通じて効果的な意識啓発を行う必要がある。